

## 厚生会館地区整備に関する市民意見の反映について

### 1 ワークショップの実施

「市民と行政の協働の場」となる厚生会館地区の整備に際して、市民の意向を施設の仕様及び設計業務に反映させるため、市民参加型のワークショップを実施している。

- 内容 「屋根付き広場」、「市民活動ホール」、「市民ロビー」などの活用方法について、参加者からの提案や意見交換を実施。
- 実施日 平成 19 年 2 月 17 日、4 月 23 日、5 月 20 日、7 月 7 日の 4 回
- 参加者 中心市街地でイベントを開催している若者、J C、商店街関係者、N P O 関係者、学生等 20 名程度（うち 2 回は半数の 10 名程度を公募）

### 2 ワークショップでの意見集約結果

別添資料のとおり。

寄せられた意見を集約すると、特に、オープンスペースに関係する部分では、おおむね次のようなキーワードに集約される活動展開を求める声が多い。

「歓声」「笑顔」「拍手」「喜び」「憩い」

さらに、様々な活動を細かな制約なしに実現できるように、運営を民間に委ねるなどの管理運営上の工夫が求められる。

### 3 対応方針

今後は、これらのキーワードに基づく活動がより展開されやすい施設の整備と管理運営方法の実現に向け、設計者等と具体的な検討を行うこととしたい。